

共創による未来に誇れる場づくり ~みんなでつくろう！子どもたちに未来をつなぐエコプラザ~

1 基本的な考え方

**リスペクト**  
新旧グリーンセンター建設の歴史をはじめ様々な環境の歴史、議論、成果、思いを共有する

**市民参加**  
市民・団体・企業などの力や発想などを組み合わせ、創造的な成果に結びつける

**生活との接点**  
日々の暮らしと環境との接点・つながりなどを知ること、共感や行動を促す

2 施設の目的

地球温暖化を背景に、市民参加型の環境啓発施設として、日常生活と多様な環境問題との接点やつながり・関係性などをわかりやすく説明し、市民一人一人の環境にやさしい行動を促す

3 基本方針

**低炭素モデルの実現**  
地球温暖化がこれ以上進まないように、環境にやさしい行動を働きかけていく

**地域力の向上**  
環境のことをみんなで考える地域をつくり、まち全体に広めていく

**まちづくりとの連携**  
緑や景観に配慮し、バリアフリー化なども進めながら、より良いまちづくりを目指していく

**メタボリズム (= 新陳代謝)**  
常に完成形としないで、時代やニーズの変化、価値観などに対応し、施設も人もフレキシブルに学び合い、育ち続けていく

4 管理系業務の運営

	分類	内容	ふさわしい運営者 (例)
管理系業務	全体調整	マネジメント、ファシリテート、マッチング、運営委員会 (仮称) の運営、各種機関との連携・連絡調整、アーカイブ、人材養成、情報伝達など	市 (連携しやすい)
	総務、労務、財務、維持管理、危機管理	個人情報・システム・文書管理、環境マネジメント、採用、出退勤管理、予算・備品等管理、建物・設備点検、警備、清掃、マニュアル整備、避難訓練、情報セキュリティ、安全対策、資金確保、ネーミングライツなど	市 (スキルがある)
	窓口、案内、利用申請・予約等	受付、コンシェルジュ、入退室・来館者数管理、情報伝達、資源回収、施設見学・視察対応、展示物開設、図書等貸出、講座等申込、部屋貸し、学校等の来館手段の確保など	顔が見える運営

5 事業系業務の運営

	環境テーマ	伝えたいこと (例)	伝えるためのプログラム (例)	顔が見える運営に必要な要素 (例)
事業系業務	全テーマ共通、エコな視点	循環、環境テーマ同士のつながり・関連性、日常生活との接点、多様な環境情報	【むさしの環境フェスタ】 環境に関心を持ってもらうためのきっかけづくりのイベント= パネル展示、クイズ、ゲーム、ワークショップなど	専門性、スキル、コーディネート力 市民参加・市民提案を受け入れられる コミュニケーション力、対話力 新しい価値・活動を生み出す力 企画力
	地球温暖化、エネルギー	温暖化の原因・現状・対策、社会・意識変革の必要性、SDGsの取り組み、エネルギーの現状、地産地消	【打ち水大作戦】 打ち水を通じた環境啓発及び打ち水普及を目的として実施	多様な視点、幅広い視野 行政とNPOの対等な協力体制 対応力、適応力 判断力、行動力 共感力、包容力 当事者意識 論理的思考
	ごみ・資源	グリーンセンター建設の歴史・議論・成果・思い、多摩のごみの現状、ごみの発生抑制、資源の循環利用	【夏休みごみ探検隊】 ごみ焼却施設・最終処分場の見学と自然観察を行い、ごみ減量や自然環境保全に対する認識を深める	運営経験、協働経験 人材育成
	緑	緑や森の歴史・現状、保全・緑化の必要性、推進対策、広域連携	【森の市民講座】 森林の持つ多面的な機能や森林整備の取り組みを学び、森に対する啓発を進める	行政との補完性、相乗効果 評価の視点
	水循環	水のゆくえ、暮らしの中の身近な水循環、水源涵養、上下水道の役割、世界規模・地球規模の水課題	【水の学校】 武蔵野市の水をとりまく様々なテーマを取り上げ、体系的に水環境への理解を深める参加体験型の連続講座 (全6回)	
	生物多様性	生物多様性からの恵み、現状・危機、外来種、保全の必要性・方策、共存	【学校教材「武蔵野市の自然」の配布】 小学校中学年を対象に、身近な自然環境 (緑・水・生物) や、そのつながりを学ぶことのできる冊子を配布	
その他 (食・農など)	食品ロスの現状・削減方法、地産地消、都市農業支援、	【3R環境講座~野菜をムダにしない保存食づくりを学ぼう~】 食材をムダにせず、使い切って保存食をつくる料理講座を実施		

6 目指すもの

**SDGs (= 持続可能な開発目標17項目)**  
2015年9月の国連サミットで採択された、国連加盟193か国が2016年~2030年の15年間で達成するために掲げた目標。以下の17項目のうち、日本の環境課題に関係の深い目標としては、グリーンエネルギー、循環型社会、温暖化対策、生物多様性保全などがある

①貧困、②飢餓、③保健、④教育、⑤ジェンダー、⑥水・衛生、⑦エネルギー、⑧経済成長と雇用、⑨インフラ・産業化・イノベーション、⑩不平等、⑪持続可能な都市、⑫持続可能な生産と消費、⑬気候変動、⑭海洋資源、⑮陸上資源、⑯平和、⑰実施手段

**コレクティブインパクト**  
立場の異なる組織 (行政、企業、NPOなど) が、組織の壁を越えてお互いの強みを出し合い、社会的な課題の解決を目指す

**ゼロウェイスト**  
焼却や埋め立てなどによる資源の無駄遣いをせずに、そもそもごみを出さないように、社会の仕組み自体を変えていく